



2024年4月25日

各位

会社名 アステラス製薬株式会社
代表取締役社長 CEO 岡村 直樹
(コード:4503、東証プライム)
(URL <https://www.astellas.com/jp/>)
決算期 3月
お問い合わせ先 チーフコミュニケーションズ&IR オフィサー
池田 博光
(Tel:03-3244-3201)

役員の変動について

アステラス製薬株式会社(本社:東京、以下「当社」)は、本日の取締役会において、下記の通り、役員人事について内定いたしました。なお、本異動に関しては、2024年6月20日に開催予定の当社第19期定時株主総会および同日開催予定の取締役会にて正式に決定される予定です。

記

1. 取締役(監査等委員である取締役を除く)候補者

氏名		現役職
やすかわ けんじ 安川 健司	再任	代表取締役会長
おかむら なおき 岡村 直樹	再任	代表取締役社長 CEO
すぎた かつよし 杉田 勝好	再任	代表取締役副社長 人事・コンプライアンス担当
たなか たかし 田中 孝司	社外 再任	KDDI 株式会社 代表取締役会長 沖縄セルラー電話株式会社 取締役
さくらい えりこ 桜井 恵理子	社外 再任	株式会社三井住友フィナンシャルグループ 社外取締役 花王株式会社 社外取締役 日本板硝子株式会社 社外取締役
みやざき まさひろ 宮崎 正啓	社外 再任	栗田工業株式会社 社外取締役
おおの よういち 大野 洋一	社外 再任	埼玉医科大学 社会医学 兼 リサーチアドミニストレーション センター 兼 医学教育センター 客員教授

社外取締役候補者の現役職については会社法上の重要な兼職を記載しています

2. 監査等委員である取締役候補者

氏名		現役職
ひろた りか 廣田 里香	新任	社長付
なかやま みか 中山 美加	社外 再任	
あらまき ともこ 荒牧 知子	社外 新任	荒牧公認会計士事務所 所長 富士ソフト株式会社 社外取締役 エクシオグループ株式会社 社外取締役 TRE ホールディングス株式会社 社外取締役(監査等委員)

社外取締役候補者の現役職については会社法上の重要な兼職を記載しています

3. 退任予定の役員

取締役（監査等委員）	よしみつ とおる 吉光 透
社外取締役（監査等委員）	たかはし らいた 高橋 雷太

4. 定時株主総会承認後の取締役会の構成(予定)

代表取締役会長	やすかわ けんじ 安川 健司(取締役会議長)
代表取締役社長 CEO	おかむら なおき 岡村 直樹
代表取締役副社長	すぎた かつよし 杉田 勝好
社外取締役	たなか たかし 田中 孝司
社外取締役	さくらい えりこ 桜井 恵理子
社外取締役	みやざき まさひろ 宮崎 正啓
社外取締役	おおの よういち 大野 洋一
取締役(監査等委員)	ひろた りか 廣田 里香
社外取締役(監査等委員)	なかやま みか 中山 美加
社外取締役(監査等委員)	あきやま りえ 秋山 里絵
社外取締役(監査等委員)	あらまき ともこ 荒牧 知子

以上

(参考)

● 新任の監査等委員である取締役候補者の略歴

氏名 廣田 里香(ひろた りか)
生年月日 1966年12月18日生
略歴
1991年4月 当社 入社
2015年4月 当社 研究本部 バイオサイエンス研究所長
2017年4月 当社 研究本部 研究統制部長
2022年4月 当社 開発研究 研究管理統制部長
2023年1月 当社 監査等委員会室 スペシャルアドバイザー
2023年4月 当社 監査等委員会室長
2024年4月 当社 社長付(現任)

氏名 荒牧 知子(あらまき ともこ)
生年月日 1968年11月7日生
略歴
1991年10月 センチュリー(現 EY 新日本有限責任)監査法人 入所(2001年10月退所)
1995年3月 公認会計士登録
2006年2月 荒牧公認会計士事務所 所長(現任)
2006年4月 税理士登録
2008年6月 株式会社三城ホールディングス(現 株式会社パリミキホールディングス)社外監査役
2015年6月 同社 取締役 IR 担当
2015年12月 サコス株式会社 社外監査役
2018年6月 株式会社協和エクシオ(現 エクシオグループ株式会社) 社外監査役
2022年3月 富士ソフト株式会社 社外取締役(現任)
2023年6月 エクシオグループ株式会社 社外取締役(現任)
2023年6月 TRE ホールディングス株式会社 社外取締役(監査等委員)(現任)

アステラス製薬株式会社について

アステラス製薬は、世界 70 カ国以上で事業活動を展開している製薬企業です。最先端のバイオロジーやモダリティ／テクノロジーの組み合わせを駆使し、アンメットメディカルニーズの高い疾患に対する革新的な医薬品の創出に取り組んでいます(Focus Area アプローチ)。さらに、医療用医薬品(Rx)事業で培った強みをベースに、最先端の医療技術と異分野のパートナーの技術を融合した製品やサービス(Rx+®)の創出にも挑戦しています。アステラス製薬は、変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの「価値」に変えていきます。アステラス製薬の詳細については、(<https://www.astellas.com/jp/>)をご覧ください。

注意事項

このプレスリリースに記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラス製薬の業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i) 医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害等がありますが、これらに限定されるものではありません。また、このプレスリリースに含まれている医薬品(開発中のものを含む)に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。